

大阪旭こども病院から患者保護者の皆さんへ“今知ってほしい”情報を発信します

## 熱中症に注意しましょう



連日猛暑日が続いています。病院にもクラブ活動中に気分が悪くなり熱中症の疑いで救急搬送される患者さんが増えてきました。まだまだ暑い日が続きますので注意が必要です。今回は熱中症の原因と症状、治療法などを紹介します。

### なぜ熱中症になるの？

熱中症は体内での熱を作る度合いと外へ放出するバランスが崩れて起こります。発生に関係する気象条件は気温・湿度・風速・放射熱（太陽からの日射、地面や建物からの反射など）が関係します。小・中学生はスポーツ中が多く、7-8月上旬がピークで、時間帯は12時及び15時前後に最も多く発生します。

### 熱中症ってどんな症状？

熱中症の症状は暑熱環境に居るまたは居た後で、めまい・失神（立ち眩み）・生あくび・大量の汗（ここまですがⅠ度）・強い口渇感・筋肉痛・こむら返り・頭痛・おう吐・倦怠感（ここまですがⅡ度）・けいれん・せん妄・意識障害（Ⅲ度）などで、Ⅱ度は医療機関を受診、Ⅲ度は入院加療が必要です。長時間適切に水分をとらず暑い中に居た場合、翌日に症状が出ることもありますから注意が必要です。

### 熱中症の治療は？医療機関を受診すべき？

Ⅰ度であれば、涼しいところに移動させ、衣服をゆるめ体を冷やします。首・わきの下・股のつけねを集中的に冷やしましょう。塩分と水分を適切に含んだ経口補水液を飲ませます（市販のOS1など）。幼児なら200-300ml、小学生以上なら500mlが飲めれば、そのあとは麦茶などを補いながら自宅で経過を見てください。おう吐が強く口から飲めない、30分以上症状が改善しない場合は医療機関を受診しましょう。

## 当院の新型コロナウイルスの対応について

当院の外来で新型コロナウイルスのPCR検査は実施して  
おりません。  
新型コロナウイルスの感染が  
疑われる場合は大阪府のホー  
ムページをご確認ください。

大阪府新型コロナ相談窓口

🔍 検索

## 当院の流行状況

RSウイルス感染症の患者は減ってきましたが  
終息には至っていません。検出数は続いてい  
ます。



〒535-0022 大阪市旭区新森4-13-17

社会医療法人 真美会 大阪旭こども病院

TEL: 06-6952-4771

<https://nakano-kodomo.or.jp/>





## 8月の壁面製作です



### 当院を受診される患者保護者の方へ

- 駐輪場が病院北側にあります。自転車で来院の際はご利用ください。
- お車で来院される際は、病院南側の立体駐車場をご利用ください。病院受診時や面会時にも無料でご利用いただけます。（利用時間6：30～21：00）詳細は常駐している警備員にお声かけください。近隣のご迷惑になりますので路上駐車は絶対におやめください。
- 病院本館東側に車寄せがあります。患者さんの乗り降ろしや、入院時の荷物の運搬やお迎えなどにご利用ください。なお、長時間の駐車はご遠慮ください。
- 待合の椅子には限りがあります。子どもたちが座れないことがないように、混雑時は譲り合っておかけ下さい。少しでも待合に多くの患者様が座って頂けるよう、ご協力宜しくお願い致します。
- 当院は全館禁煙、敷地内も禁煙となっております。病院の外で喫煙されても煙が病院内に入ってくることもありますので、病院周辺での喫煙もご遠慮ください。また、たばこのポイ捨ても絶対にしないでください。病気で来ている子どもたちのためにもご協力よろしくお願い致します。
- 診察、検査、処置が終わるまで飲食はご遠慮ください。もどしたり、咳込みの原因になります。
- 駐輪場側の入り口横に売店が出来ました。是非ご利用下さい。